



お客様が知りたい情報をリアルタイムに伝える、究極の販促システムです。

Smart Marketing System

メーカーの最新情報を、実店舗のホームページからお客様に伝えます。

商品データ
受発注・BtoB
カタログ・WEB サイト

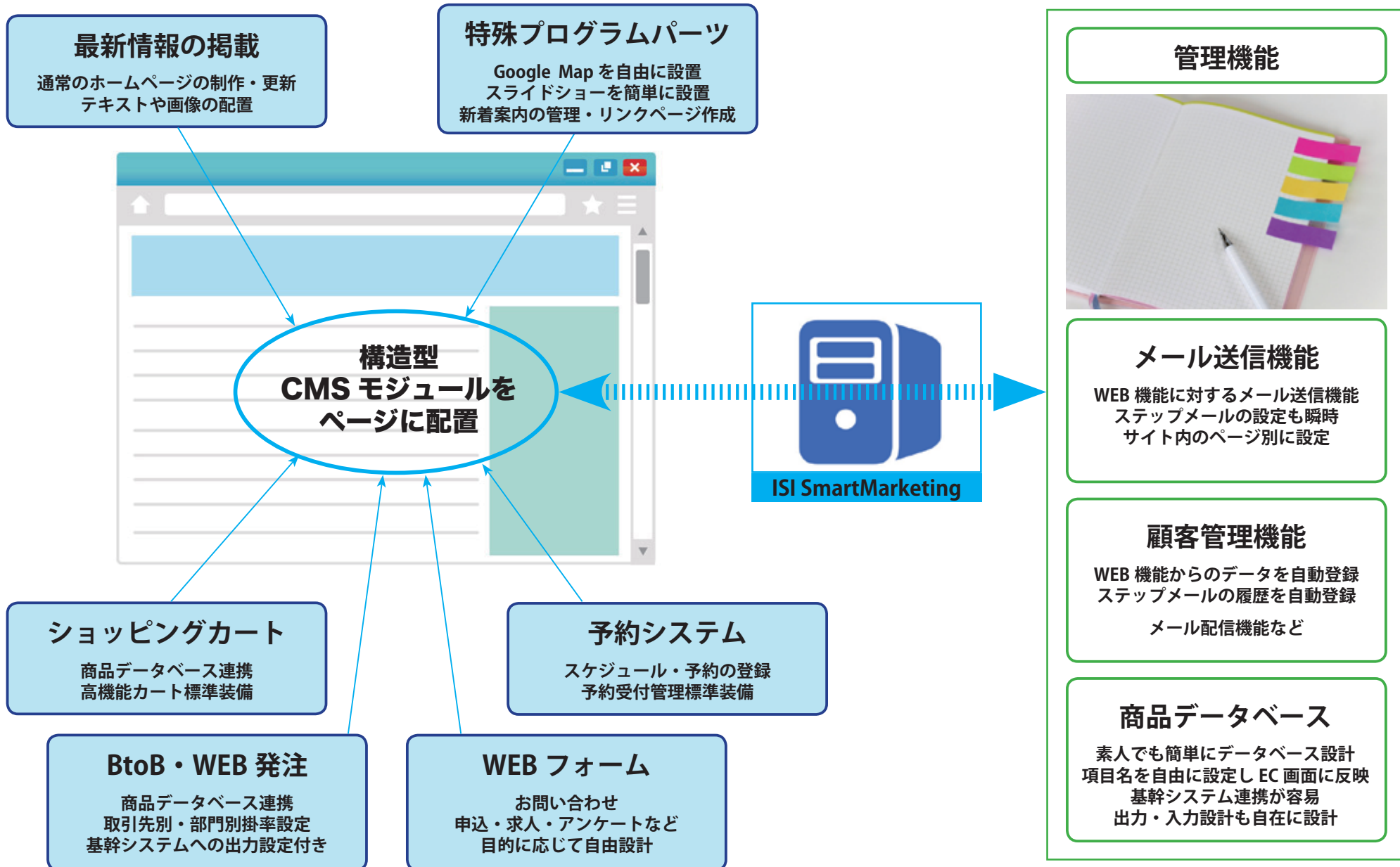
WEB サイト
CMS 型ページ管理
スマホサイト連動

各種モジュール提供
カート設置・フォーム
導入費無償

構造型コンテンツ管理 (CMS) で、基幹システムと連携。
基幹システム側で日々更新、追加される膨大な数の製品情報を
取引先 Web に公開できます。

WEB サイトの案件に即時対応できる「CMS サイト構築システム」は、各部署の担当者が構築・運用できます。

全ての機能を標準装備。パーツ (CMS モジュール) を貼付けるだけです。



スマートマーケティングシステムの構築・更新方法



1. データベースの設計から、cms サイトの構築まで、一切プログラム開発の必要が無く、手順どおりに設定していただけます。
2. サイト構築は、ISI 自社開発の cms パーツの積み上げですから、小学生でも可能です。
ホームページの制作から、BtoB や EC サイトも、10 分ぐらいで運用可能になります。
3. 部品 (プログラムの固まり) を積み上げるだけの構築方法です。ホームページ業者、WEB システム開発業者不要です。

1. 基本

1. 基本情報の登録

- ・サイト名、住所、担当者など
- ・内部 SEO 対応の登録

2. サイト構成

- ・ページ構成を、ナビメニューで登録
- ・サブメニューを含め、64 ページ構成のサイトが準備されます。

3. レイアウト・デザイン設定

- ・ホームページのサイズ、メイン・サイドの左右切替
- ・基本色、基調色、背景色、スマホデザインなどの設定
- ・全ページに自動的に適用され、プロらしい統一感のあるサイトに。

2. 制作

1. コンテンツ管理

- ・ページ構成一覧 (サイトマップ) が一目瞭然です。
- ・目的のページに、cms パーツを配置していきます。

2. コンテンツの配置

- ・ページ内は、4 種類のブロックで構成されています。
ヘッダー、ワイド (W)、メイン (M)、サイド (S)

3. CMS パーツ

- ・フォーム入力型を構造化した cms パーツ
- ・テキスト入力、画像登録、配置要素を設定するだけです。
- ・ブロック単位で、完成イメージを確認、シミュレートできます。

3. 完成

1. ホームページコードを自動生成

- ・サイトマップのページ・タイトルをクリックするだけです。
目的のページ全体が確認できます。
- ・スマホサイトも同様に、コードを自動生成します。

2. サイト公開

- ・サイト管理から公開処理を行います。
この段階で、全ページのリンク関係を補正し完成します。

3. その他の機能の確認

- ・サイトのマニュアルを参考に、cms パーツの機能を理解
- ・非公開でページのシミュレートを行って下さい。

更新

1. コンテンツ管理

- ・ページ構成一覧 (サイトマップ) が一目瞭然です。
- ・目的のページの、cms パーツを選択します。

2. テキストの書き換え

- ・テキストの書き換え、変更保存します。

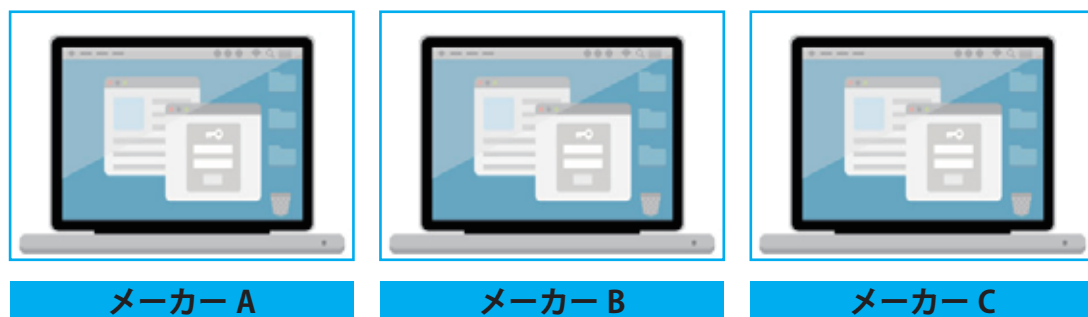
3. 変更ページのホームページコードを自動生成

- ・正しく更新されているか、ページの内容を確認します。

4. サイト管理から公開処理を行います。

※内容を変更しても、元の内容の状態の場合があります。
このような場合、ブラウザの更新 (再読込) で正しく表示されます。

ショップサイト、メーカーサイトを、CMS 型サイトとして構築でき、BtoB・BtoC の連携が容易にできます。



BtoB 取引の商品 (データベース・画像) を、
BtoC サイトに連携
メーカーサイトのホームページを、ショップサイトに表示

ショップ側の商品登録不要・サイト運営の軽減

●スマートマーケティングの機能・特長

新製品の案内、発注、販促物などメーカーの営業・販促業務の WEB 化を実現。
BtoB、EC サイトにデータやホームページを、取引先設定により、柔軟に共有でき、
リテールサポートが円滑になり、ローコスト化が可能になります。

●構築費用は不要。標準装備。

プロのシステム会社に依頼すること無く、営業担当・販促担当・商品担当レベル
でのサイト構築・運用が可能です。

●基本的な WEB 受発注機能を標準搭載

取引先のみがアクセスできるクローズドサイト。
新規開拓ができるオープンサイト構築が可能。
商品価格の設定は、部門別、取引先別に卸掛率を設定
できます。

●基幹システムへのデータコンバート

出力形式の自由設定可能 (項目選択・項目順序)
基幹システム連携の開発は不要

